

取付説明書



アルパイン 9インチナビゲーションユニット

当製品の適合情報は2018年10月現在のものです。商品の仕様変更および、車両の仕様変更により予告無く変更になる場合があります。
最新の適合情報は弊社最新カタログ及びホームページ（<https://www.alpine.co.jp/>）にてご確認ください。

車種	年式	型式
デリカD:5	H26/8 ~ 現在	LDA-CV1W DBA-CV2W/5W

ここでの説明は、車両部品の取り外し、キットの取付・配線位置の説明に限らせていただきます。
各製品の取り扱い、製品付属の取扱説明書をご確認ください。
取り付けの際は、製品付属の取付説明書に記載されている注意事項を必ずお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

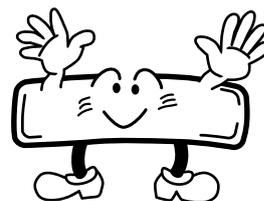
※取り付け作業の前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。

はじめに

- 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。

次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

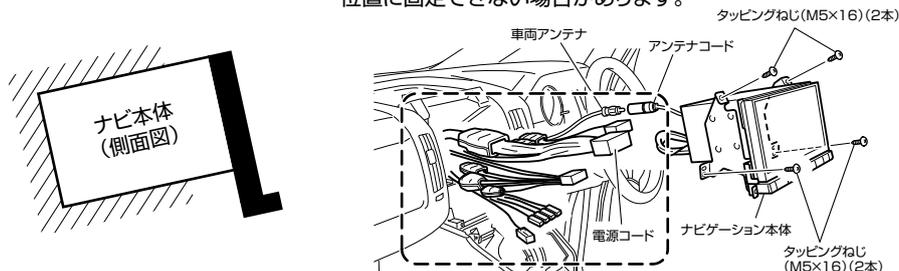
- 作業には時間がかかります。明るいうちに終了できるように余裕を持って作業してください。
- 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報をお買い上げの店より入手してください。
- 車のインパネなどの「取り付け取り外し情報」をお買い上げの店から入手してください。
- 動作確認の際に本機の操作を行いますので、取扱説明書も必ずお読みください。
- 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分にあることを確認してください。
- 接続の際は、コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- RCAコード、ピンコード
家庭用機器の信号の受け渡しに利用される、RCA社考案のコネクター付きコードをいいます。カーオーディオはもちろん家庭のステレオ/ビデオ/テレビ等に幅広く採用されています。白がオーディオの左チャンネル、赤が右チャンネル、黄色がビデオ信号です。
- 組み合わせる製品によって使用できない場合があります。組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
- 取り付け場所について
ディスクやSDカードの出し入れの際、車のシフト操作に支障がないことを確認のうえ取り付け場所を設定してください。
- 水平に対して40度以内に取り付けてください。
- 不明な点はお買い上げの店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。



⚠ 注意 ナビ本体取り付け時に以下の点に注意してください。

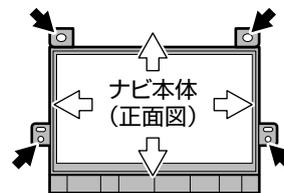
■配線の挟み込み/配線の処理について

- ナビ本体の上側/背面/下側（斜線エリア）に配線を挟みこまないように注意してください。
- ナビ本体を固定する際、無理に押し込まずに固定してください。
※ナビ本体裏側の配線は必要以上にまとめずに分散して取り付けてください。ビニールテープ等でまとめ過ぎるとナビ本体が正しい位置に固定できない場合があります。



■ナビ本体の固定について

- ナビ本体の固定位置を調整し、
- ナビノーズとパネルのクリアランスが適正である事
 - ノーズ開閉時に上下が接触しない事を確認してください。



安全にお使いいただくために、必ずお守りください

- 本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店での取り付けをお勧めします。
- ご使用前に、この取付説明書と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この取付説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■ 誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の説明

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示しています。	 強制	強制(必ず実行していただく内容)を示しています。
 禁止	分解禁止を示しています。	 注意	注意すべき内容を示しています。

警告

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。



ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守ってください。事故・火災の原因になります。



DC12Vマイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけないでください。事故・火災の原因になります。



取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



禁止

助手席エアバッグの近くに製品を取り付けしないでください。エアバッグの動作を妨げ、事故・ケガの原因になります。



禁止

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



注意

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



禁止

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

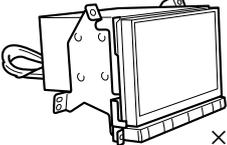
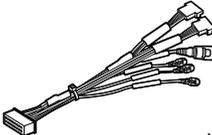
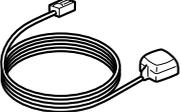
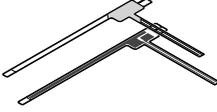
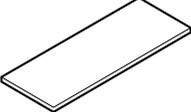
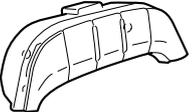
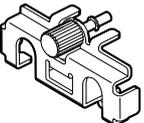
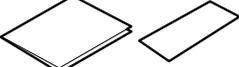
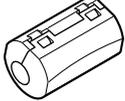
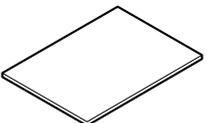
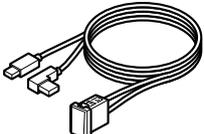
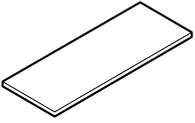
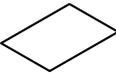
取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。



構成部品

※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

■ナビゲーションユニット

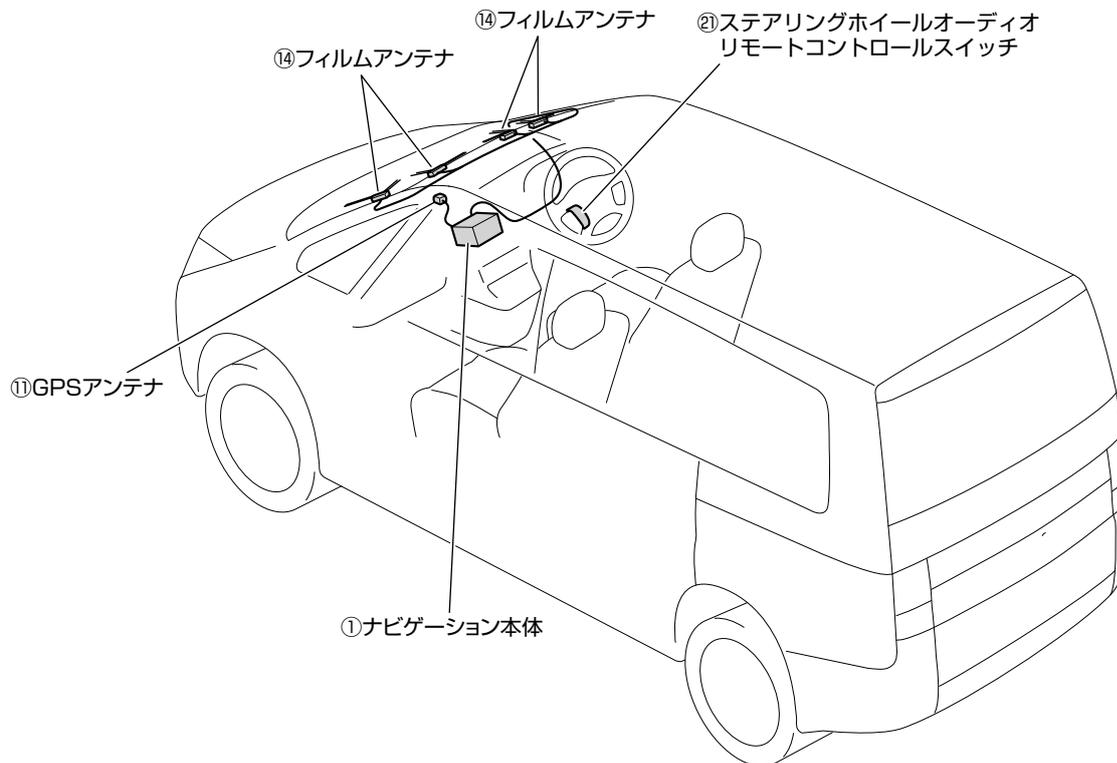
①ナビゲーション本体  ×1	②専用パネル  ×1	③電源コード  ×1	④パーキングブレーキ延長コード  ×1	⑤リバース延長コード  ×1
⑥圧着コネクター  ×3	⑦外部出力コード  ×1	⑧カメラコード  ×1	⑨ステアリングリモートケーブル  ×1	⑩リモートコントロール接続コード  ×1
⑪GPSアンテナ  ×1	⑫アンテナ取り付けプレート  ×1	⑬コードクランプ  使用しません ×3	⑭フィルムアンテナ式  1×2、2×2	⑮アンテナコード一式(4m)  アンテナコード1 コード番号1×1、2×1 アンテナコード2 コード番号3×1、4×1
⑯コードクランプ  使用しません ×6	⑰クリーナー  ×1	⑱クッションテープ(75mm×250mm)  ×5	⑲SDカード  録音用×1*1	⑳miniB-CASカード  ×1
㉑ステアリングホイールオーディオリモートコントロールスイッチ  ×1	㉒ハーネス  ※クルーズコントロールスイッチ 非装着車の場合 ×1	㉓タッピングねじ(M5×16)  ×4	㉔A/Cコントロールパネル固定ねじ(M4×12)  ×4	㉕結束バンド(150mm)  ×40
㉖HDMI固定ブラケット  ×1	㉗スポンジ  ×1	㉘取扱説明書、保証書  各×1	㉙スピードセンサー延長コード  使用しません ×1	㉚フェライトコア  ×2
㉛フェライトコア保護シート(140mm×200mm)  ×1	㉜USB-HDMIユニット  ×1	㉝汎用パネル  ×1	㉞汎用ベース  ×1	㉟トラスタッピングねじ(φ4×10)  ×2
㊱保護テープ(75mm×250mm)  ×2	㊲型紙  ×1			

※ 1 本機に挿入済みです。

必要工具

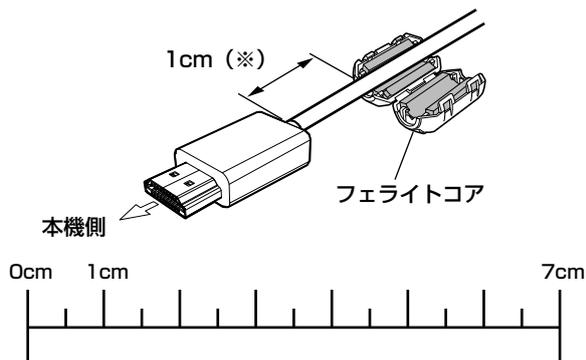
プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、オーナメントリムーバー、ソケットレンチセット、T30トルクスレンチ、トルクレンチ、カッターナイフ、ニッパー、マスキングテープ、定規、保護メガネ、保護手袋(軍手)など、電工ペンチ、プライヤー、ドリル(3 mm、8 mm)

取付概要



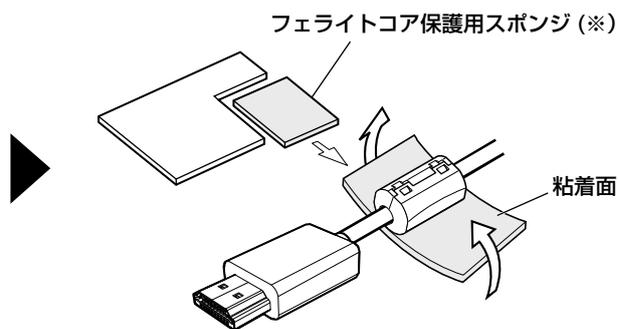
フェライトコアの装着方法

HDMI対応機器を接続する際は、HDMIケーブルにあらかじめフェライトコアを装着してから付属のHDMI固定ブラケットを取り付けてください。
HDMIコネクタ(本機側)から3cmのところに装着する。



※ 取り付けに支障が生じる場合は、7cm以内に装着してください。

フェライトコア保護用スポンジを適度な大きさに切り取り、保護シートを剥がして粘着面を内側にしフェライトコアに巻き付ける。

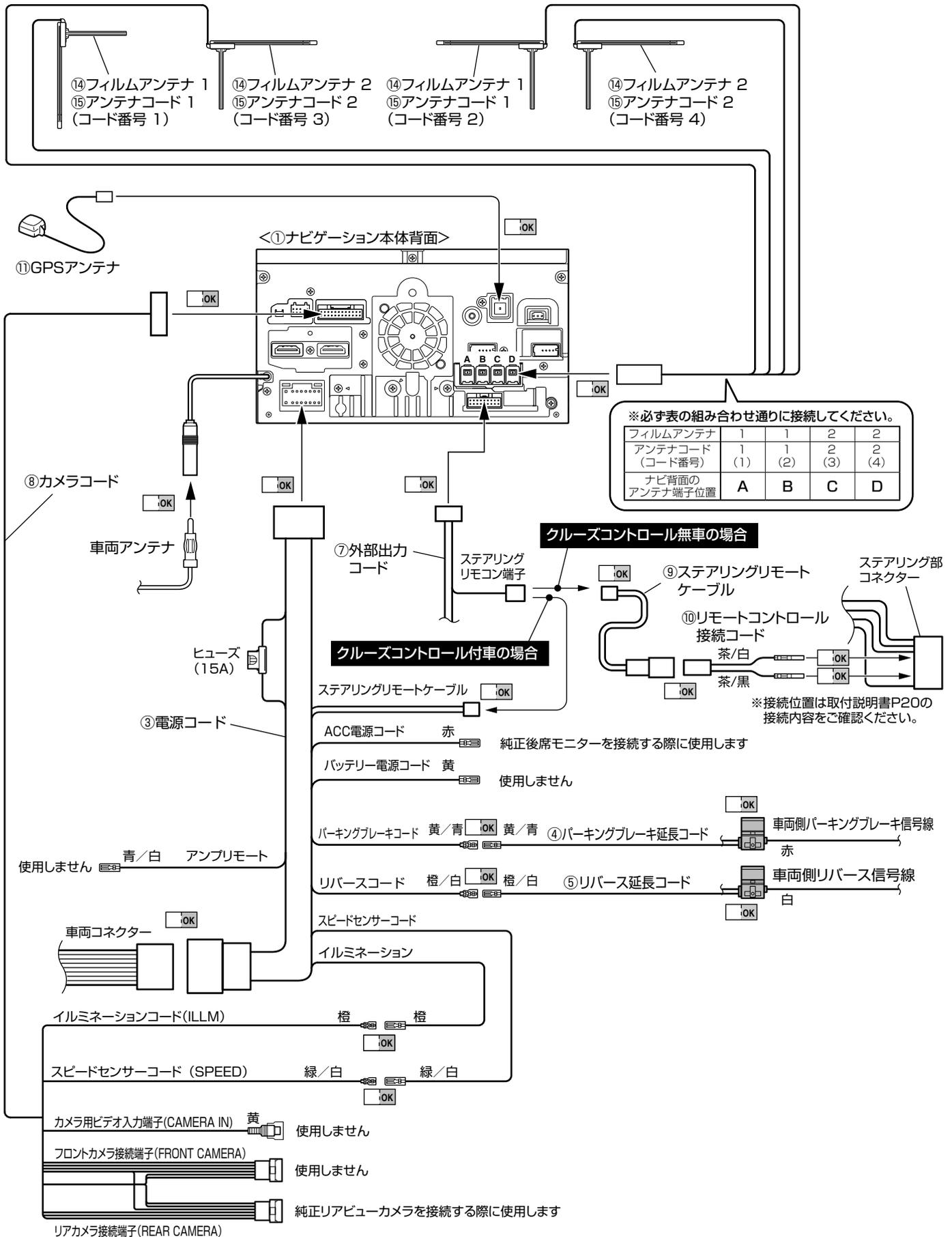


※ HDMI固定ブラケットの取り付けが困難になる場合があるため、HDMIコネクタ側へはみ出さないよう注意して巻き付けてください。

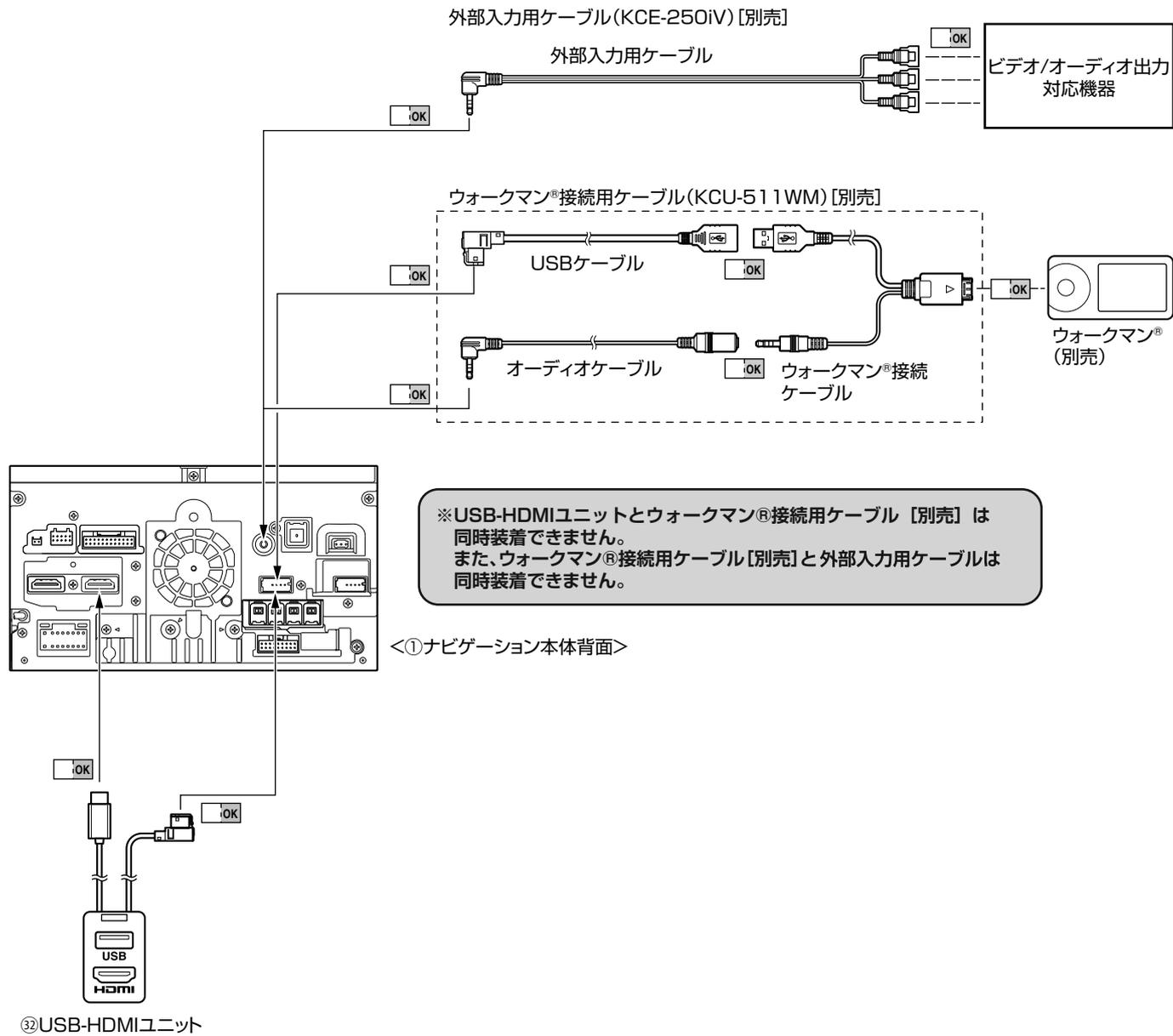
2. 基本接続図

■基本接続図

(誤接続を防ぐために、接続するごとに :OK に 点をつけてください)



■別売機器接続図2 (誤接続を防ぐために、接続するごとに OK に✓点をつけてください)



※配線の仕様は予告なく変更することがあります。

3. 取付要領

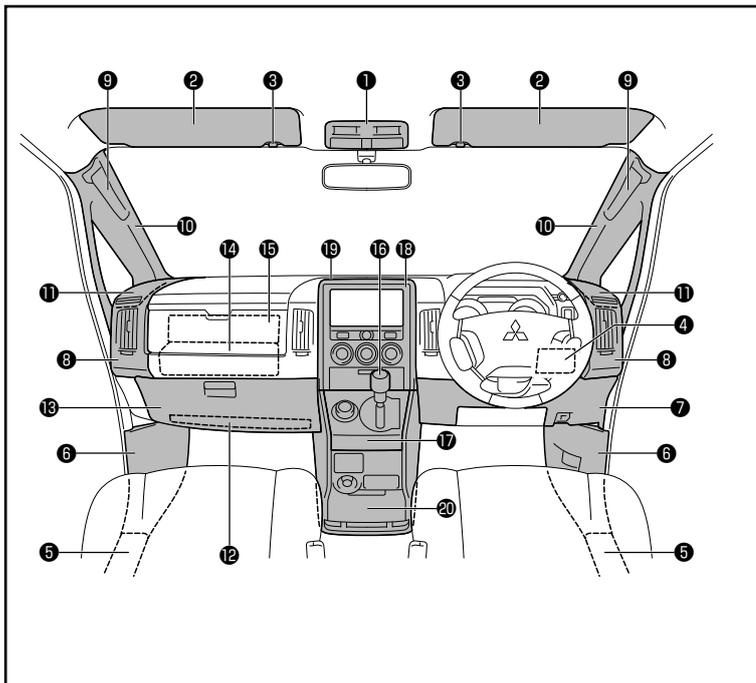
1. クッションテープのカット

1. ⑱クッションテープ (75mm×250mm) を下図にしたがってカットします。

TVアンテナ用 75×20 7枚	TVアンテナ用 37.5×20 2枚			カメラコードの カメラ用ビデオ入力端子 巻き付け用 75×70	ラジオアンテナ用 75×80	電源コードの ヒューズ部巻き付け用 50×100
GPSアンテナ用 75×40						
GPSアンテナ用 37.5×20 1枚						
電源コードのコネクター部巻き付け用 75×150	外部出力コード巻き付け用 75×100	パーキング ブレーキ線 圧着コネクター 用 75×40	リバース線 圧着コネクター 用 75×40	カメラコードの フロント/リアカメラ接続端子 巻き付け用 75×80	ステアリング リモートケーブル 接続部(緑)用 75×40	ステアリング リモートケーブル (電源コード)用 37.5×40

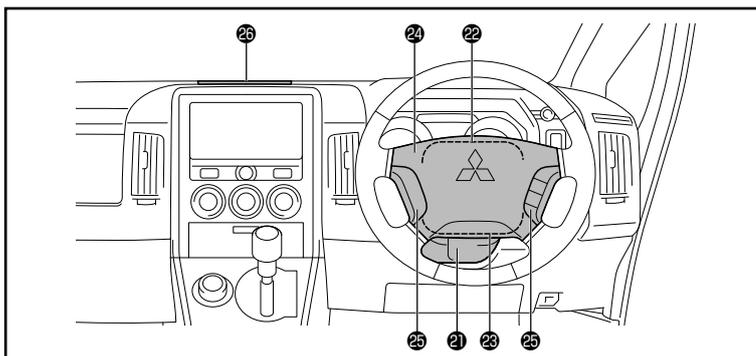
[単位 : mm]

2. 車両部品の取り外し



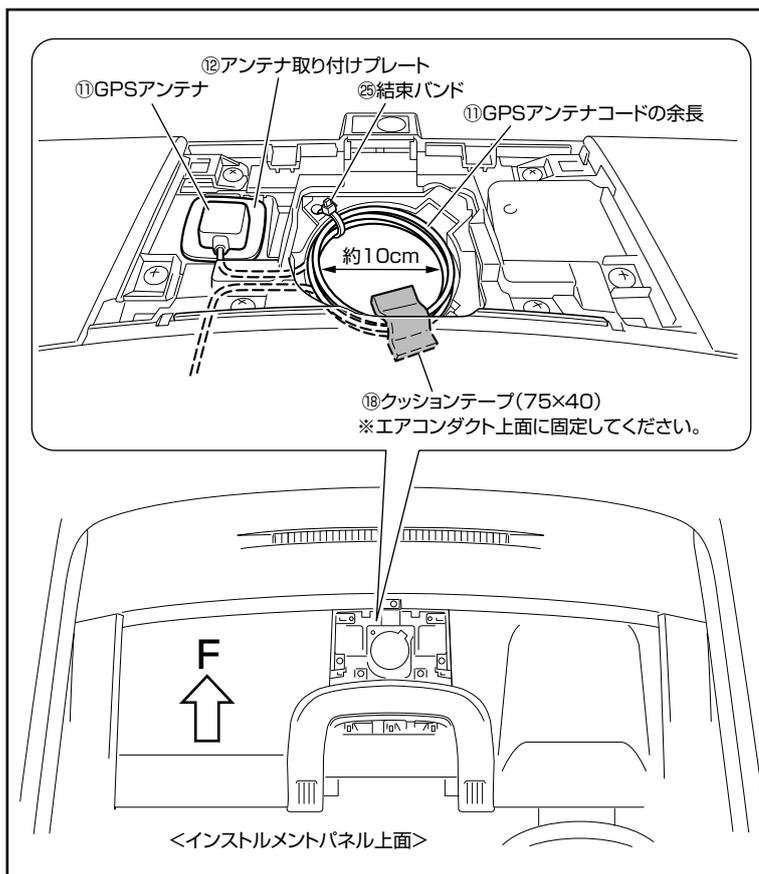
1. 左図を参照して内装部品を外します。

手順	部品名
①	フロントルームランプ ASSY
②	サンバイザー (L・R)
③	サンバイザーホルダー (L・R)
④	インストルメントパネルスイッチパネル
⑤	フロントドアステップトリム (L・R)
⑥	カウルサイドトリム (L・R)
⑦	インストルメントパネルローカバー
⑧	インストルメントパネルサイドカバー (L・R)
⑨	フロントピラーグリップ (L・R)
⑩	フロントピラートリム (L・R)
⑪	フロントピラーロワートリム (L・R)
⑫	インストルメントパネルアンダーカバー
⑬	グローブボックス ASSY
⑭	インストルメントパネルモジュールトレイ
⑮	グローブボックスプラグ
⑯	セレクターレバーノブ
⑰	シフトインジケーターパネル
⑱	インストルメントパネルセンターパネル ASSY
⑲	インストルメントパネルコンソールパネル
⑳	インストルメントパネルコンソールセンター ASSY
㉑	ステアリングコラムローカバー
㉒	ステアリングコラムアッパーカバー
㉓	ステアリングホイールカバー
㉔	運転席エアバッグモジュール
㉕	ステアリングホイールスイッチ (L・R)
㉖	フロントセンタースピーカーガーニッシュ ASSY



⚠ 注意 エアバッグモジュールを取り外す際は、バッテリーの⊖端子を外してから60秒以上待って作業を行ってください。また、外した⊖端子はテープを巻いて絶縁してください。

3. GPSアンテナの取り付け

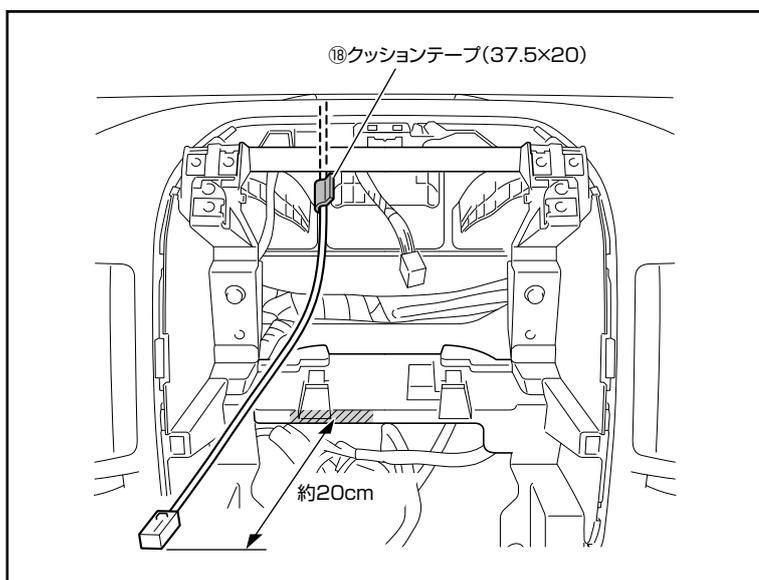


■GPSアンテナの取り付け

1. ②アンテナ取り付けプレートの剥離紙を剥がし、スピーカー取り付け穴左側のスペースに貼り付けます。
2. ①GPSアンテナの剥離紙を剥がし、②アンテナ取り付けプレート上に貼り付けます。
3. コードをオーディオ取付スペース内へ配線します。余長は円状(約10cm)に束ね、スピーカー取り付け穴に⑤結束バンドと⑧クッションテープで固定します。

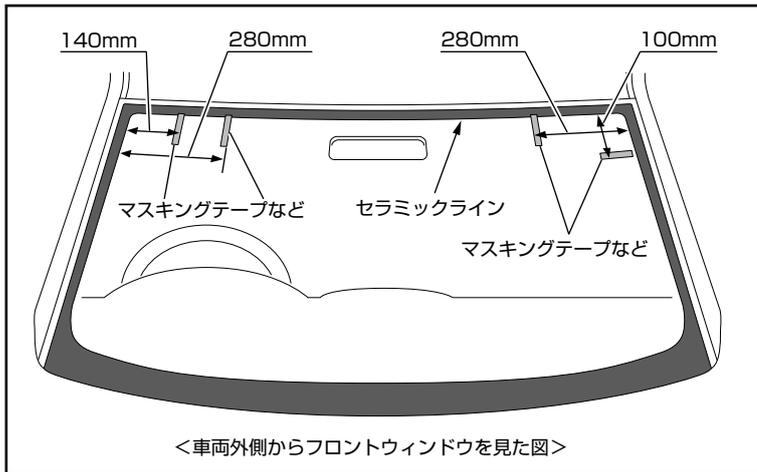
⚠ 注意

コネクターを通すすき間が少ないため、エアコンダクトを軽く押さえながらコネクターを通してください。



4. パネル前面から約20cm引き出し、エアコンダクトに⑧クッションテープで固定します。

4. フィルムアンテナの取り付け



■フィルムアンテナの取付準備



注意 国土交通省の定める保安基準に適合させるため、フィルムアンテナは必ず記載の位置に貼り付けてください。

1. セラミックラインの端を基準として左図の位置に車両外側からマスキングテープなどでマーキングします。

2. ⑭フィルムアンテナ1/2を貼り付ける位置の汚れ（ごみ、油など）を⑰クリーナーできれいに拭きとります。

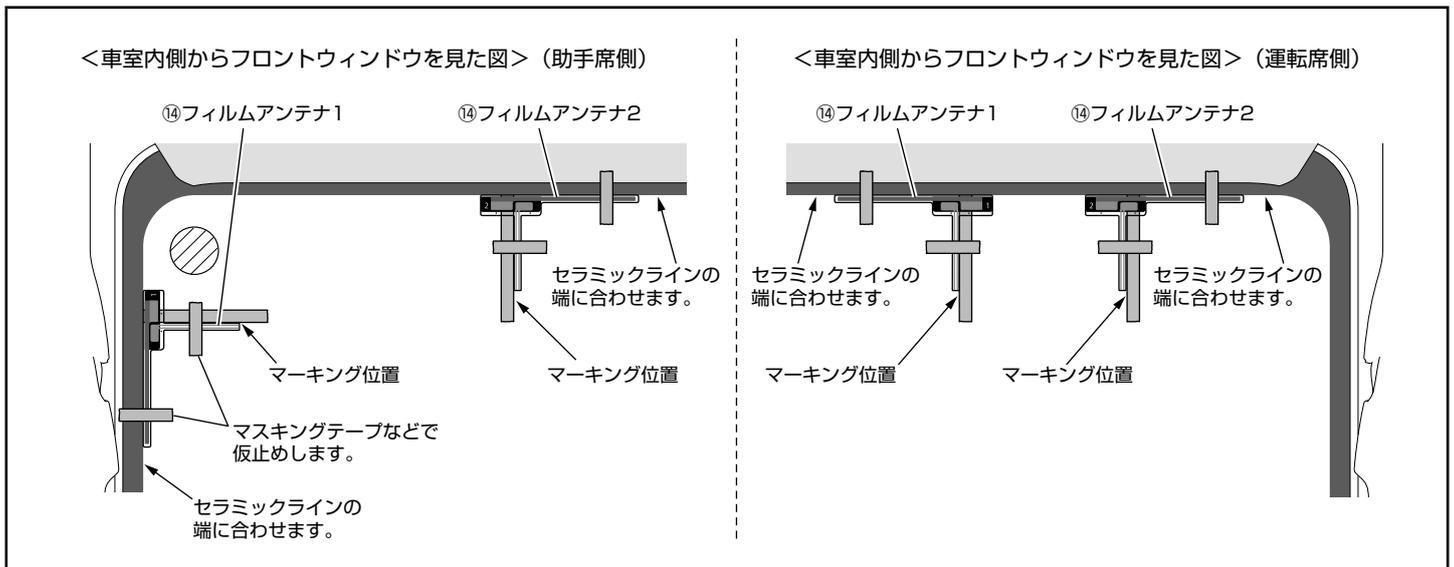


注意

- 水または界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- フロントウィンドウを完全に乾いた状態にしてから次の作業を行ってください。
- 冬場での貼り付けの場合は、霜取りやウィンドウ面を暖めてから作業を行ってください。その際は、⑭フィルムアンテナ自体も暖めてください。

■フィルムアンテナの取り付け

1. ⑭フィルムアンテナ1/2をマーキング位置とセラミックラインにあわせ、マスキングテープなどで仮止めします。



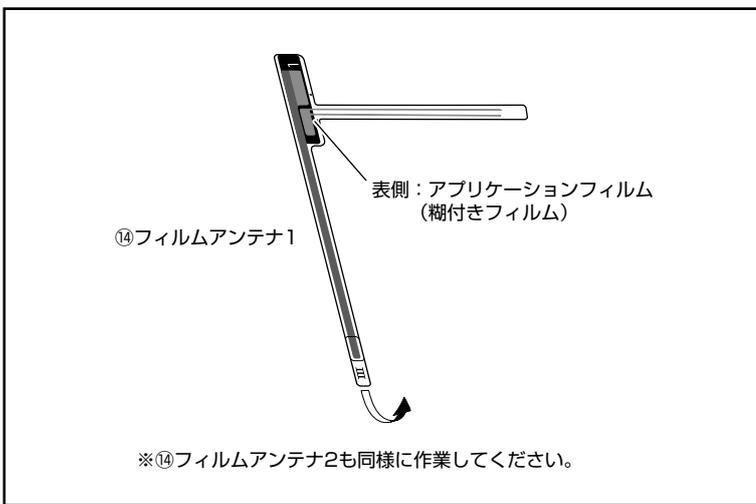


- ⑭フィルムアンテナ1のタグ「Ⅰ」を持ってセパレーターをゆっくりはがし、位置がずれないように⑭フィルムアンテナ1をフロントウィンドウに貼り付けます。
- ⑭フィルムアンテナ1のタグ「Ⅱ」を持ってセパレーターをゆっくりはがし、位置がずれないように⑭フィルムアンテナ1をフロントウィンドウに貼り付けます。

 Memo	●気泡が入ったり、しわが寄ったりしないように、端から貼り付けてください。
	●一度アンテナがフロントウィンドウに貼り付くと貼りなおしができないので、注意してください。

- フィルムの上から、アンテナ線を中心に指または樹脂ヘラで強く押し、アンテナをしっかりガラスに密着させます。

 Memo	給電端子部分は、気泡が残らないように強めに押しつけてください。
--	---------------------------------

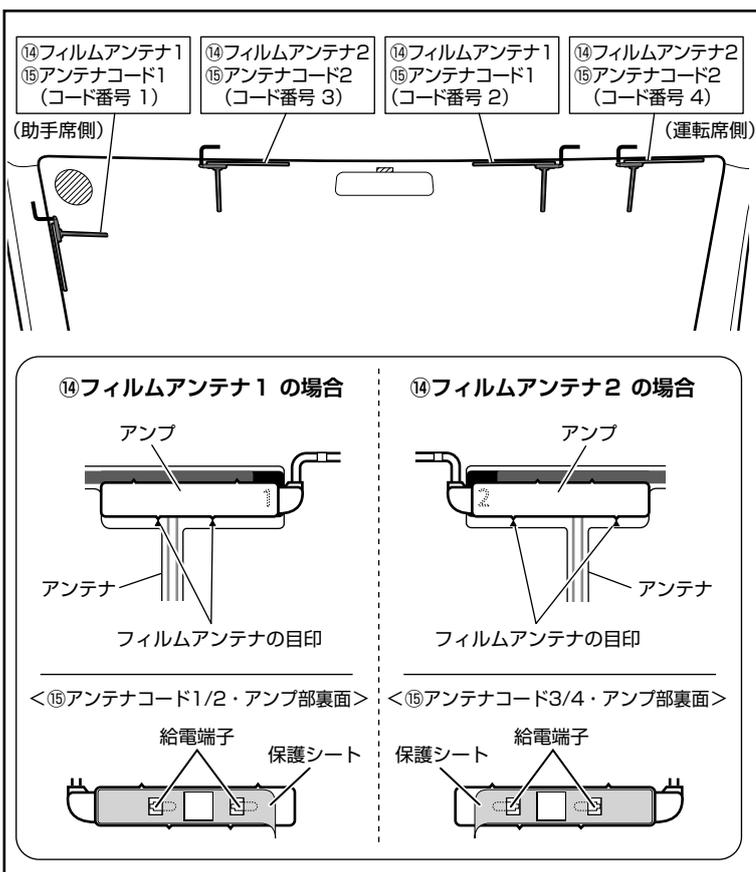


- ⑭フィルムアンテナ1のタグ「Ⅲ」を持って、ウィンドウ側にアンテナ線が残っていることを確認しながら、ゆっくりアプリケーションフィルムをはがします。

 Memo	アプリケーションフィルムと一緒にアンテナをはがれる場合は、アプリケーションフィルムを一度もとに戻し、アンテナ線を中心に強く押し定着させてから再度はがしてください。
--	---

- アンテナを柔らかい布などで上から押さえつけます。

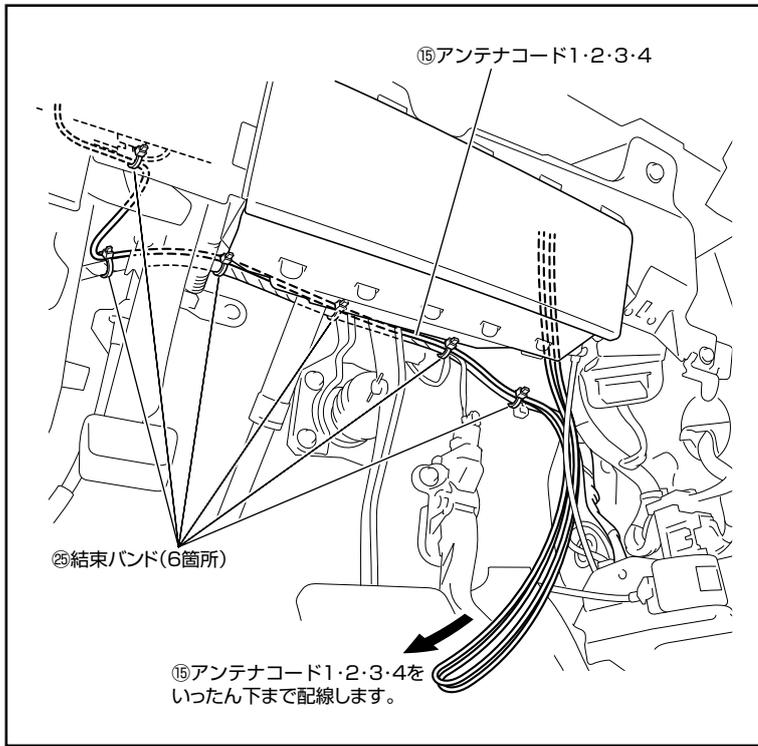
 注意	給電端子部分には、直接手で触れないでください。皮脂などの汚れが付着すると給電端子部分が錆びて本来の性能が発揮できなくなります。
--	---



■アンテナコードの取り付けと配線

- ⑮アンテナコードのアンプ裏面（給電端子部）の保護シートをはがし、アンプの給電端子突起部を、⑭フィルムアンテナの目印に合わせて貼り付けます。

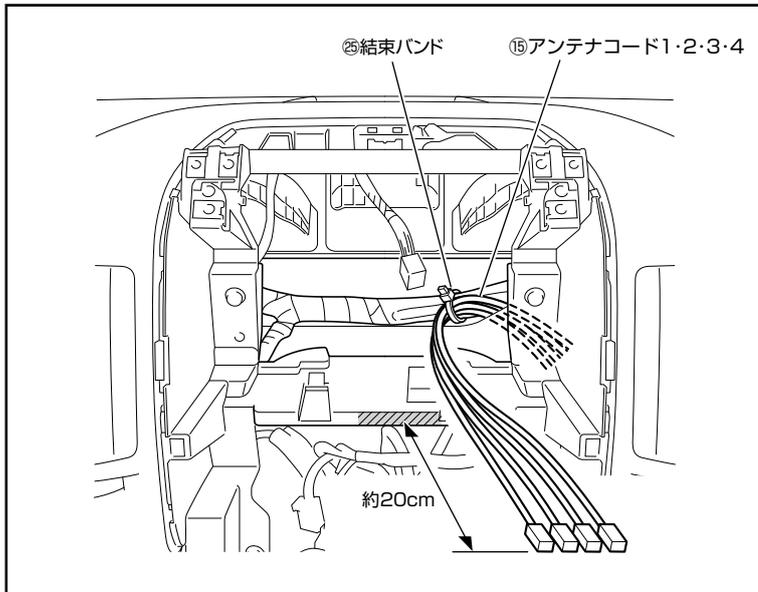
 注意	地デジ受信性能をより向上させるために、必ず左記のアンテナ/コードの組み合わせで取り付けてください。
--	---



6. ⑮アンテナコード1・2・3・4をインストルメントパネル奥の車両ハーネスに沿ってオーディオ取付スペースまで配線します。(テープなどで仮固定し、④パーキングブレーキ延長コード、⑩リモートコントロール接続コードを通した後に⑮結束バンドで固定)



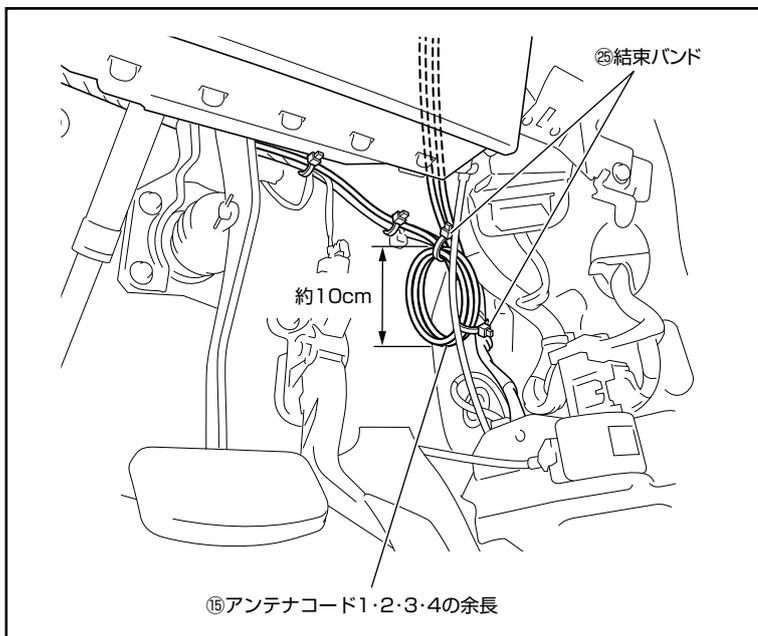
注意 車両の板金エッジなどに干渉しないように配線してください。



7. パネル前面から約20cm引き出し、車両ハーネスに⑮結束バンドで固定します。(テープなどで仮固定し、④パーキングブレーキ延長コード、⑩リモートコントロール接続コードを通した後に⑮結束バンドで固定)

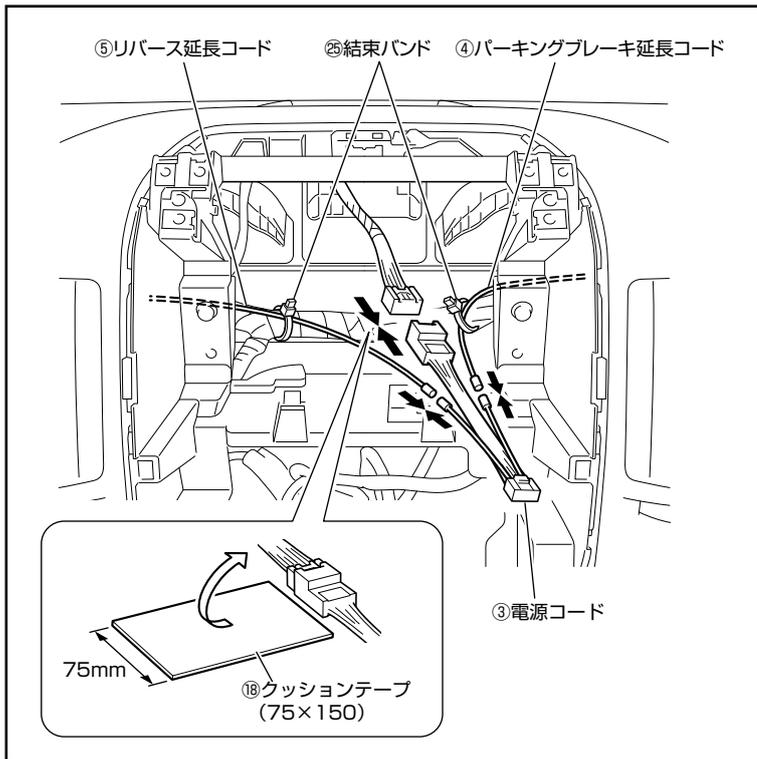


注意 車両の板金エッジなどに干渉しないように配線してください。



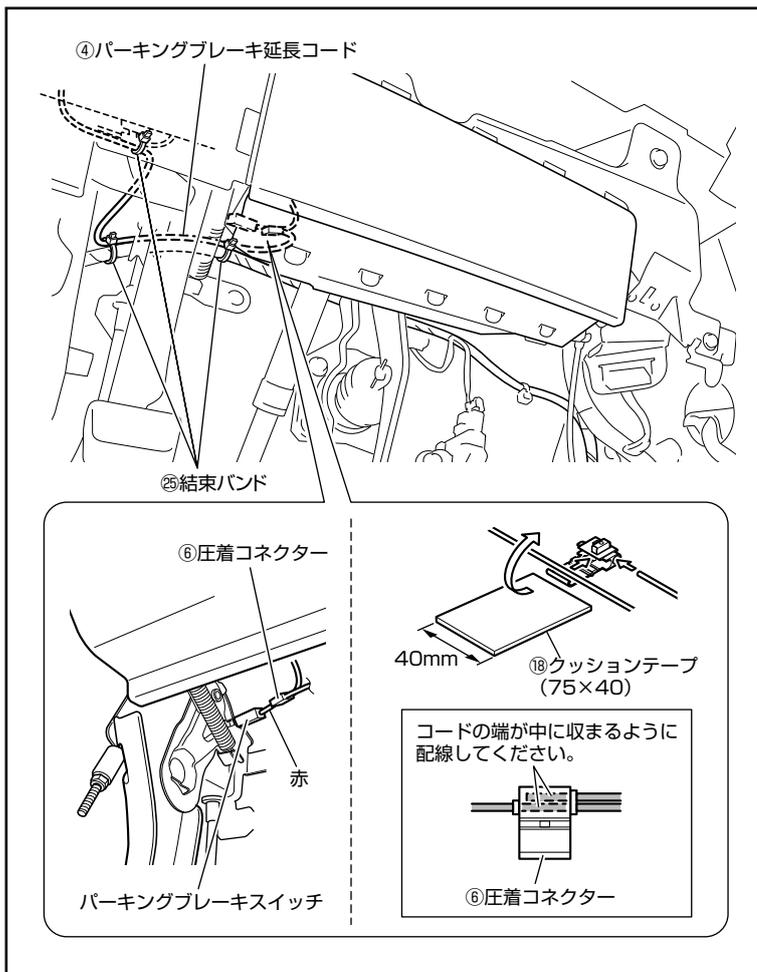
8. 余長を円状(約10cm)に束ね、車両ハーネスに⑮結束バンドで固定します。

5. 電源コードの接続



■電源コードの接続

1. 接続図を参照し、③電源コードに④パーキングブレーキ延長コード、⑤リバース延長コードを接続します。
2. ③電源コードをオーディオ取付スペースの20Pコネクタに接続します。
3. 20Pコネクタ接続部に⑱クッションテープを巻いて保護します。
4. ④パーキングブレーキ延長コード、⑤リバース延長コードを車両ハーネスに固定します。(テープなどで仮固定し、⑮アンテナコード、⑩リモートコントロール接続コードを通した後に②⑤結束バンドで固定)



■パーキングブレーキ信号の接続

1. ④パーキングブレーキ延長コードを車両ハーネスに沿ってパーキングブレーキスイッチまで配線します。(テープなどで仮固定し、⑮アンテナコード、⑩リモートコントロール接続コードを通した後に②⑤結束バンドで固定)

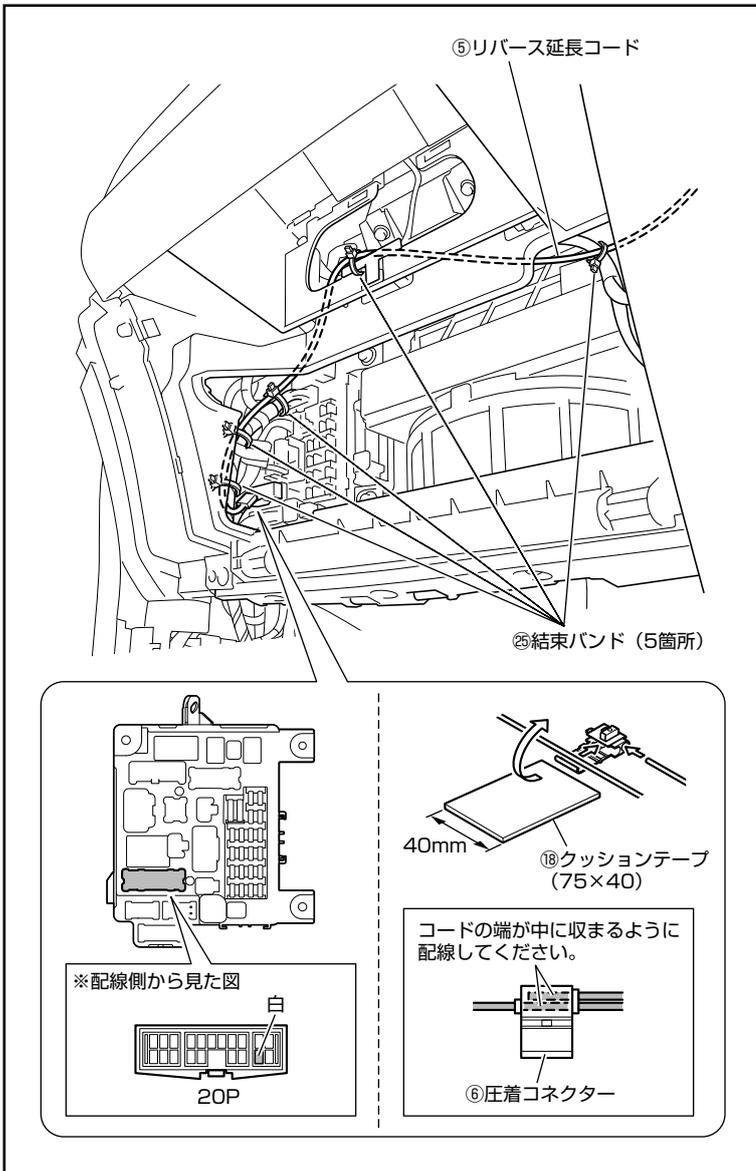


注意 車両の板金エッジなどに干渉しないように配線してください。

2. パーキングブレーキスイッチから出ているパーキングブレーキ信号線(赤)に、⑥圧着コネクタを使用して④パーキングブレーキ延長コードを接続します。(余長はカットしてください。)



●必ずテスターで確認してから接続してください。
●結線には、付属の⑥圧着コネクタを必ず使用してください。また、接続後テスターにて導通を確認してください。



■リバース信号の接続

- ⑤リバース延長コードを車両ハーネスに沿ってETACS-ECUまで配線します。

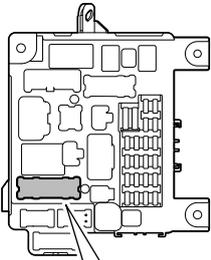


注意 車両の板金エッジなどに干渉しないように配線してください。

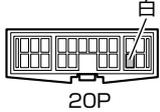
- ETACS-ECU内20Pコネクタから出ているリバース信号線（白）に、⑥圧着コネクタを使用して⑤リバース延長コードを接続します。（余長はカットしてください。）



●必ずテスターで確認してから接続してください。
●結線には、付属の⑥圧着コネクタを必ず使用してください。また、接続後テスターにて導通を確認してください。



※配線側から見た図

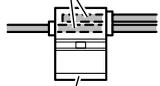


20P



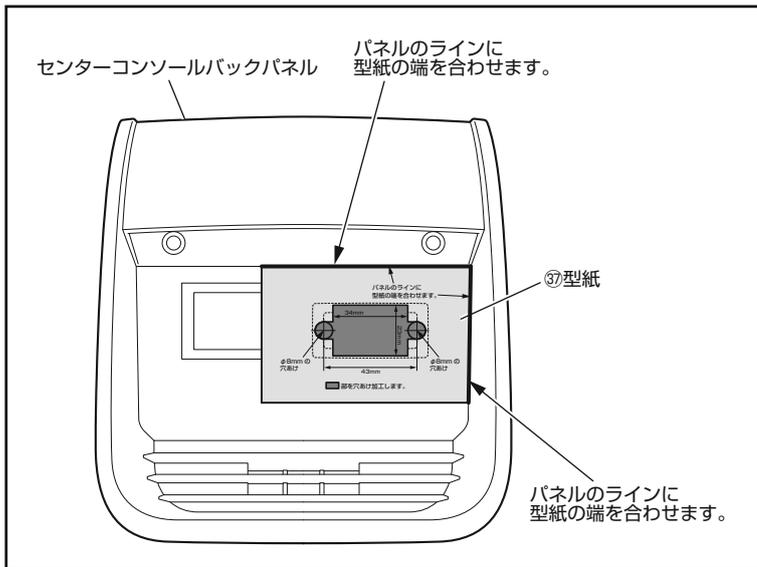
⑧クッションテープ (75×40)

コードの端が中に収まるように配線してください。



⑥圧着コネクタ

6. USB/HDMI接続ユニットの取り付け



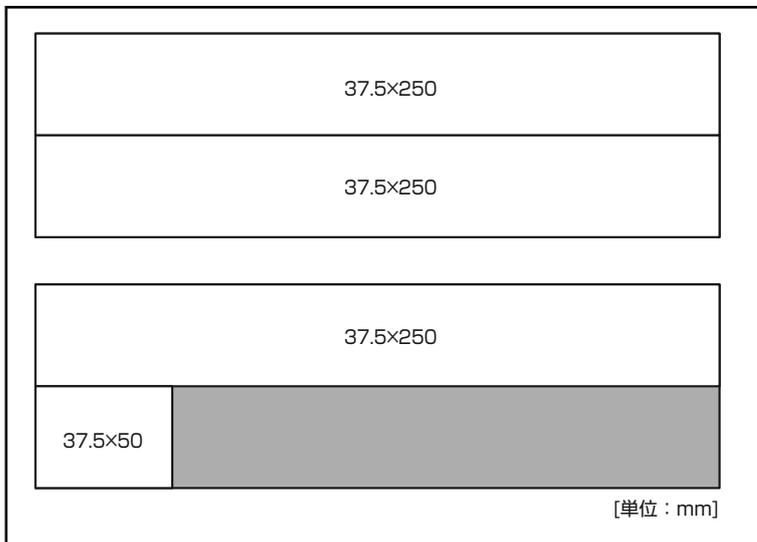
■センターコンソールバックパネルの加工

- ⑦型紙を切り取ってセンターコンソールバックパネルに合わせ、部を穴あけ加工します。



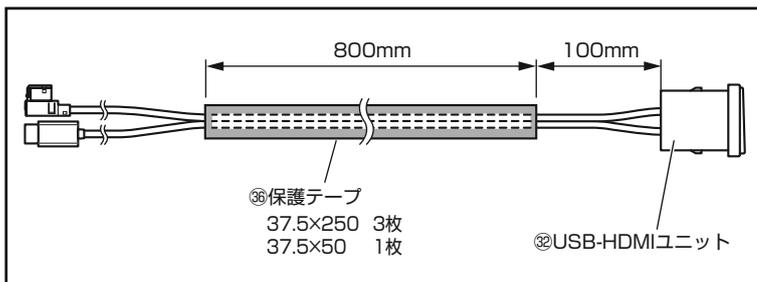
注意

保護メガネ（ゴーグルなど）・保護手袋（軍手など）を着用し、刃物の取扱いに注意してください。

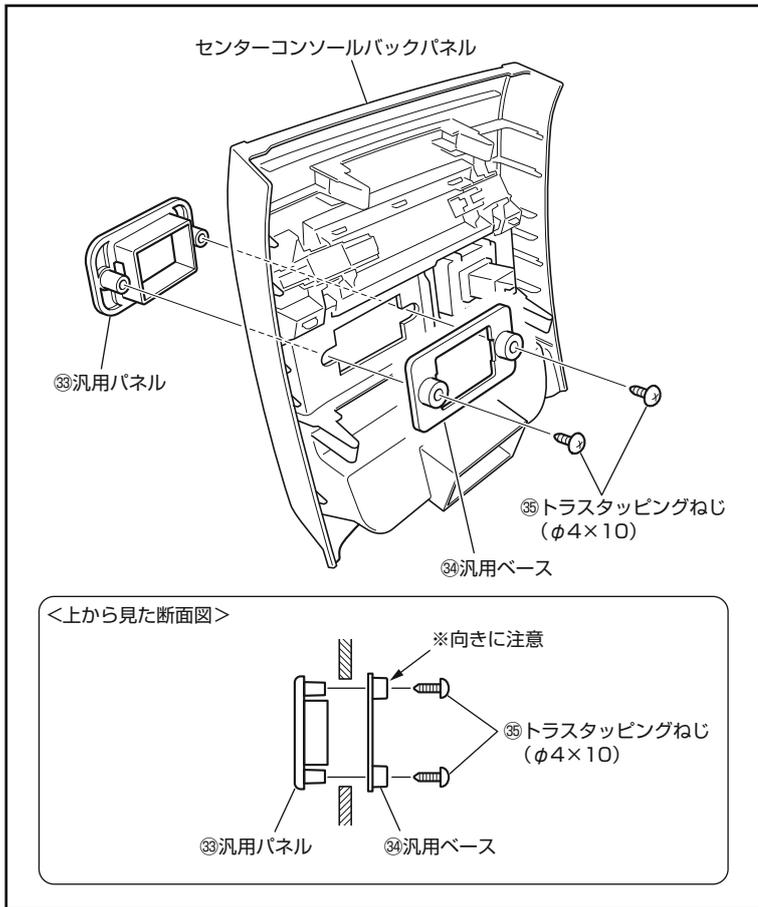


■USB-HDMIユニットの取り付け

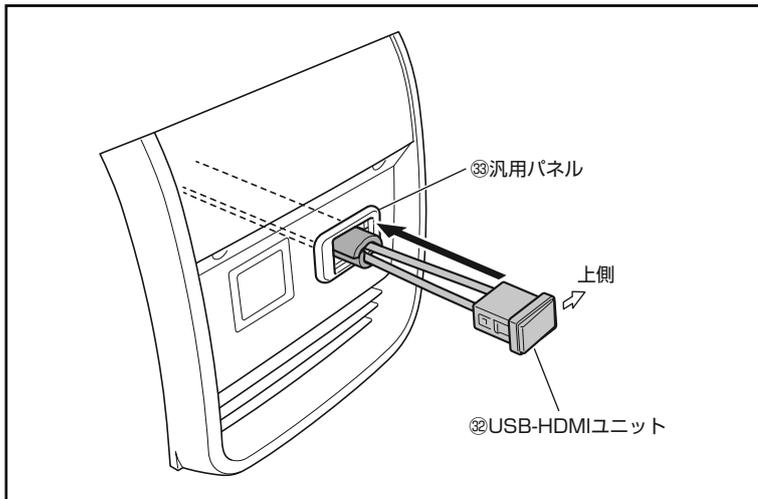
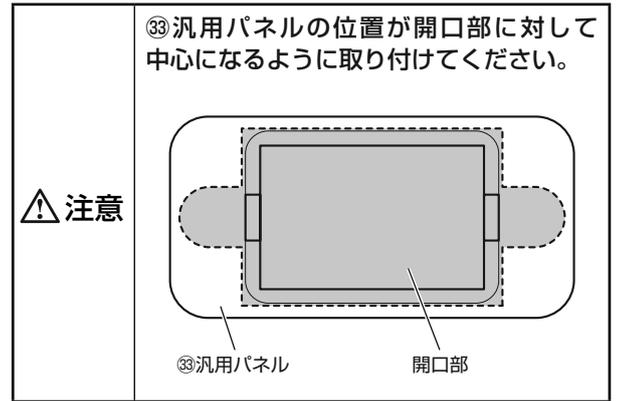
- ③⑥保護テープ（75mm×250mm）を左図にしたがってカットします。



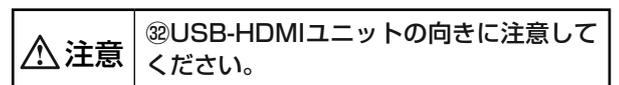
- ③⑥保護テープを③②USB-HDMIユニットのコードに巻き付けます。

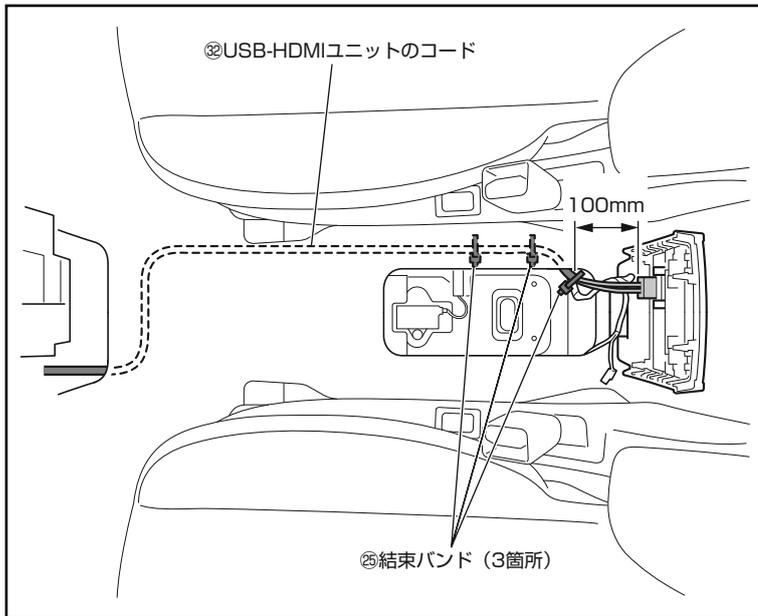


3. センターコンソールバックパネルに③汎用パネルと④汎用ベースを取り付けます。



4. ③汎用パネルに②USB-HDMIユニットを取り付けます。

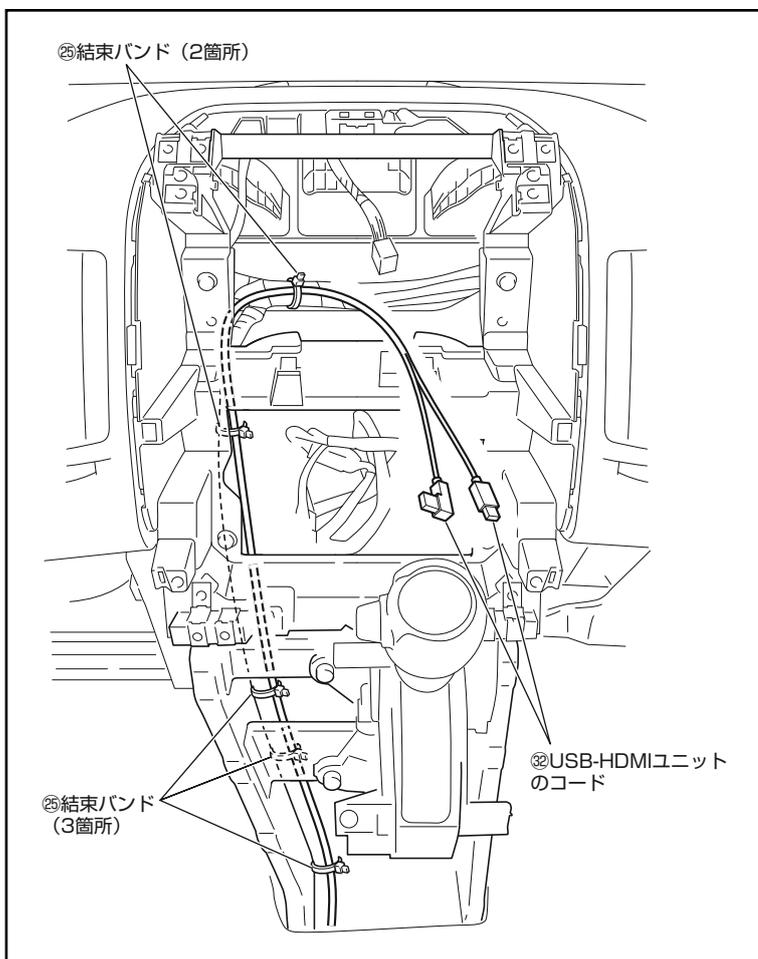




5. ㊸USB-HDMIユニットのコードを車両ハーネスに沿ってカーペット下に通し、フロントコンソール下まで配線します。

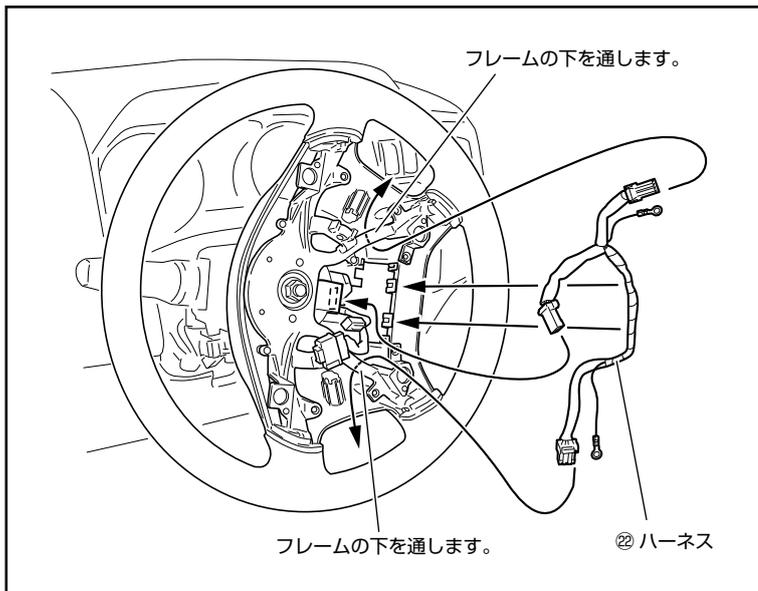


注意 配線通しや針金などを使用して、㊸USB-HDMIユニットを引き出してください。



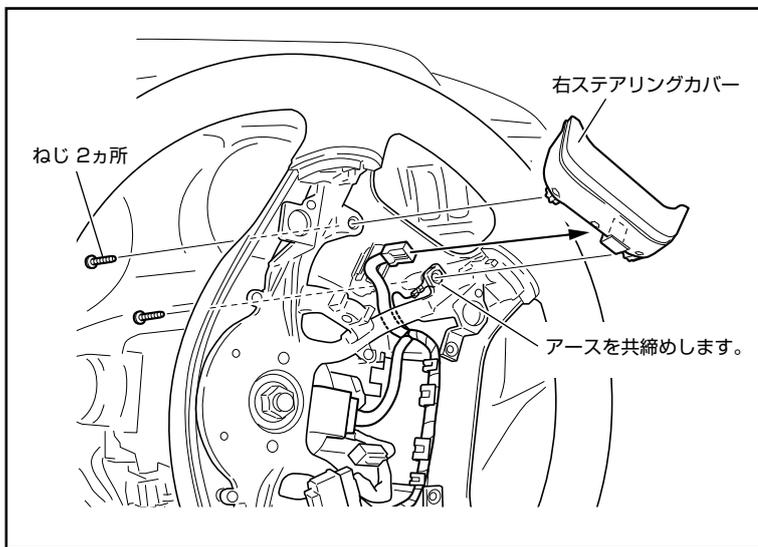
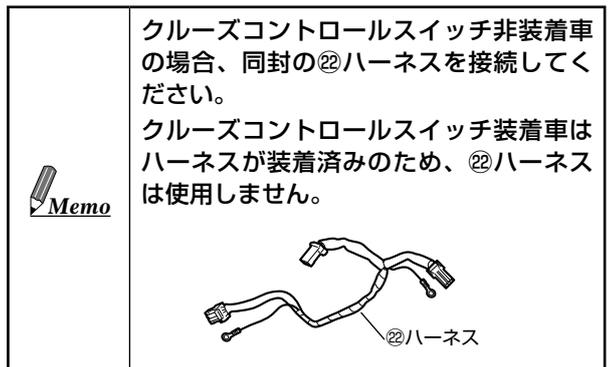
6. ㊸USB-HDMIユニットのコードを車両ハーネスに沿ってオーディオ取付スペースまで配線します。

7. ステアリングリモコンコントロールキットの取り付け

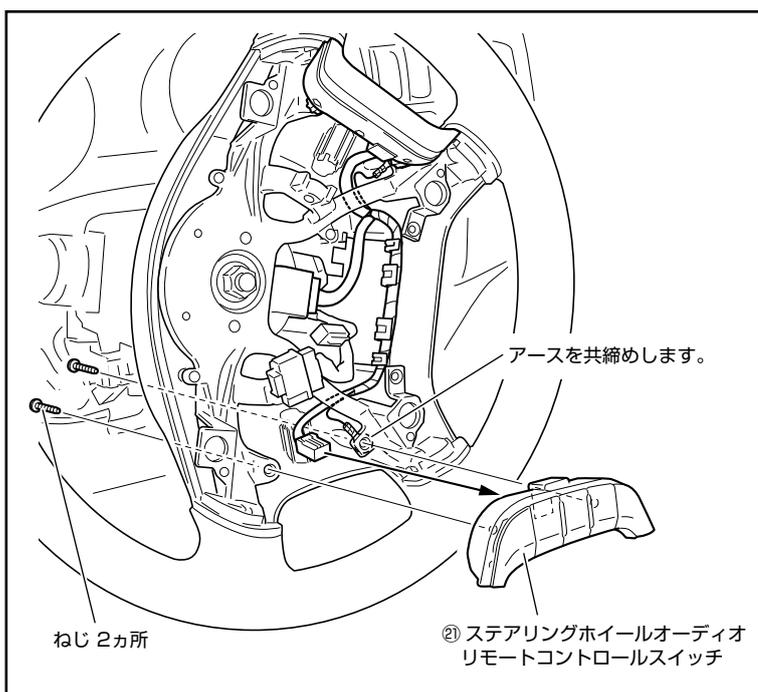
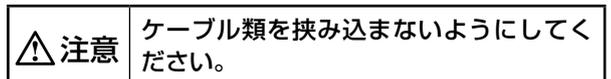


■ステアリングリモコンの取り付け

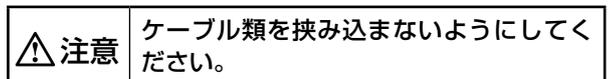
- ②ハーネスをステアリングに通します。



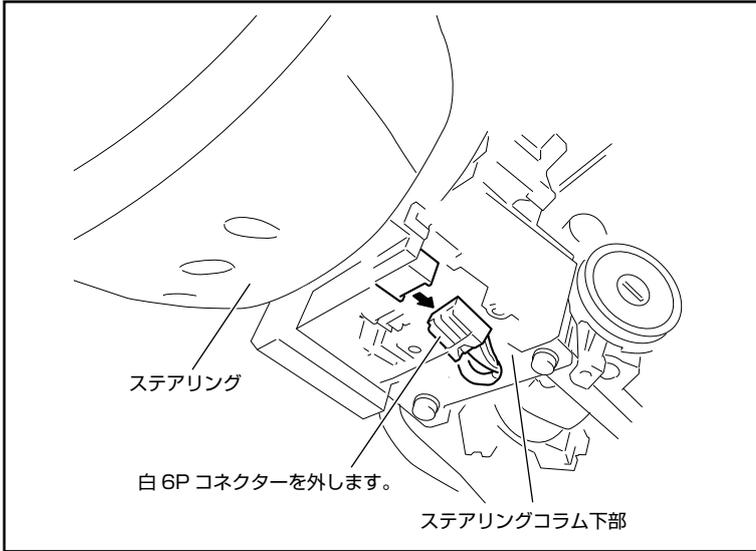
- 取り外した右ステアリングカバーにカプラーを差し込み、アースを共締めしながらステアリングに固定します。



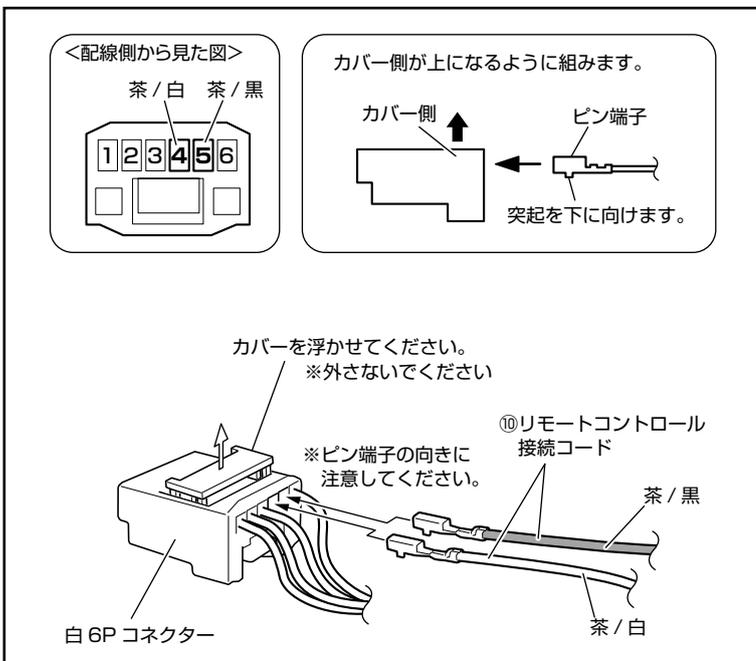
- ①ステアリングホイールオーディオリモートコントロールスイッチにカプラーを接続し、アースを共締めしながらステアリングに固定します。



クルーズコントロール付車の場合、以降の手順4～手順11は不要ですので、P22に進んでください。



4. ステアリングコラム下部にある白6Pコネクタを外します。

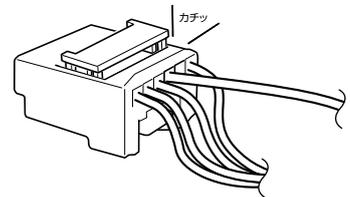


5. ⑩リモートコントロール接続コードのピン端子を挿入します。

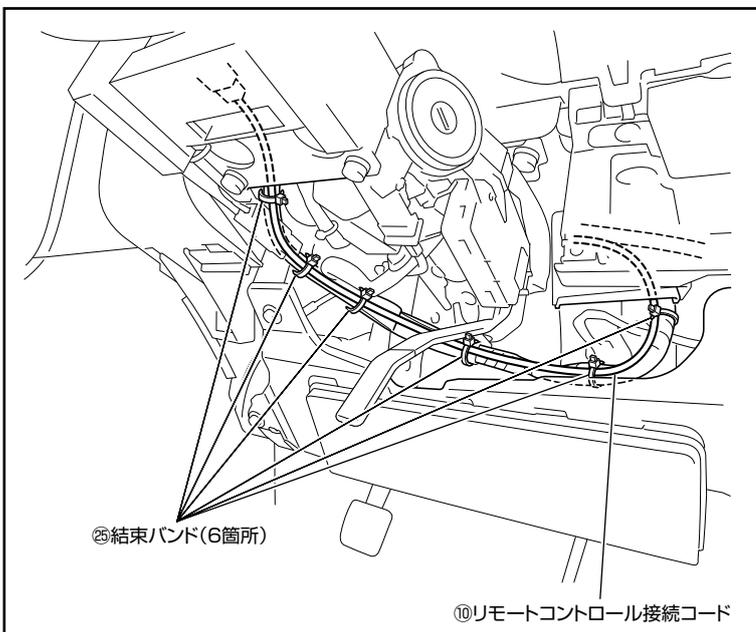
注意 ピン端子の向きに注意してください。

ピン端子をカチッと音がするまで奥に差し込み、ロックされていることを確認してください。

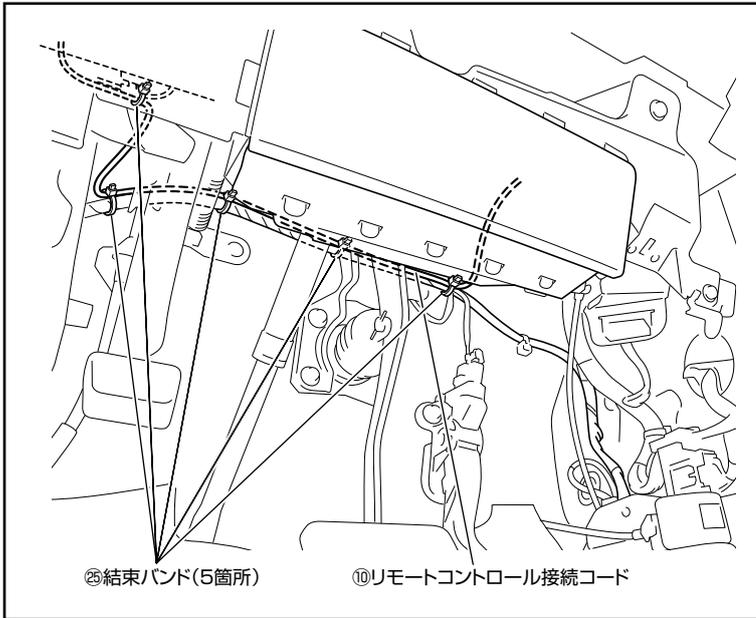
Memo



6. カバーを取り付け、白6Pコネクタを接続します。



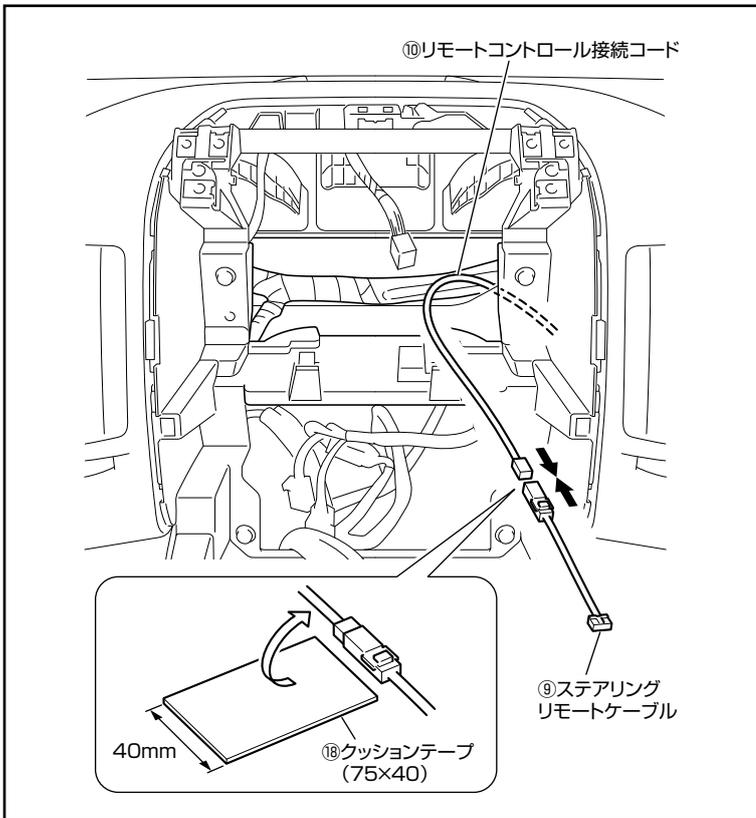
7. ⑩リモートコントロール接続コードを車両ハーネスに沿ってインストルメントパネル奥へ配線します。



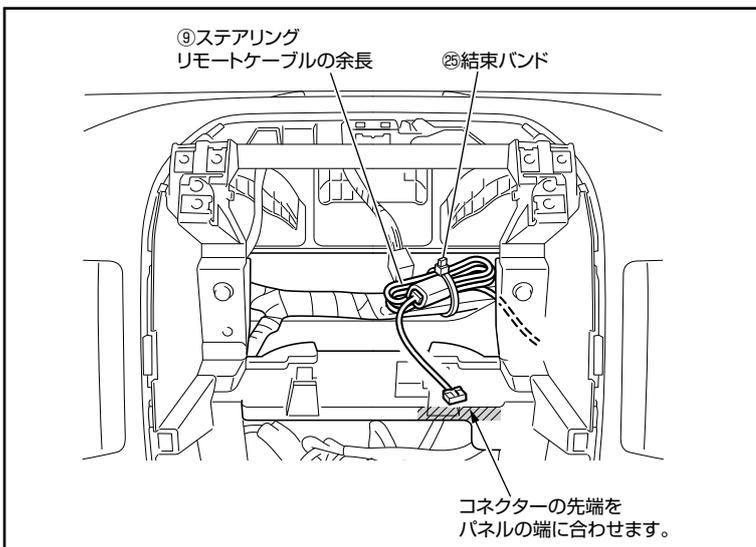
8. インstrumentパネル奥の車両ハーネスに沿ってオーディオ取付スペースまで配線します。(⑮アンテナコード、④パーキングブレーキ延長コードと一緒に⑮結束バンドで固定)



注意 車両の板金エッジなどに干渉しないように配線してください。

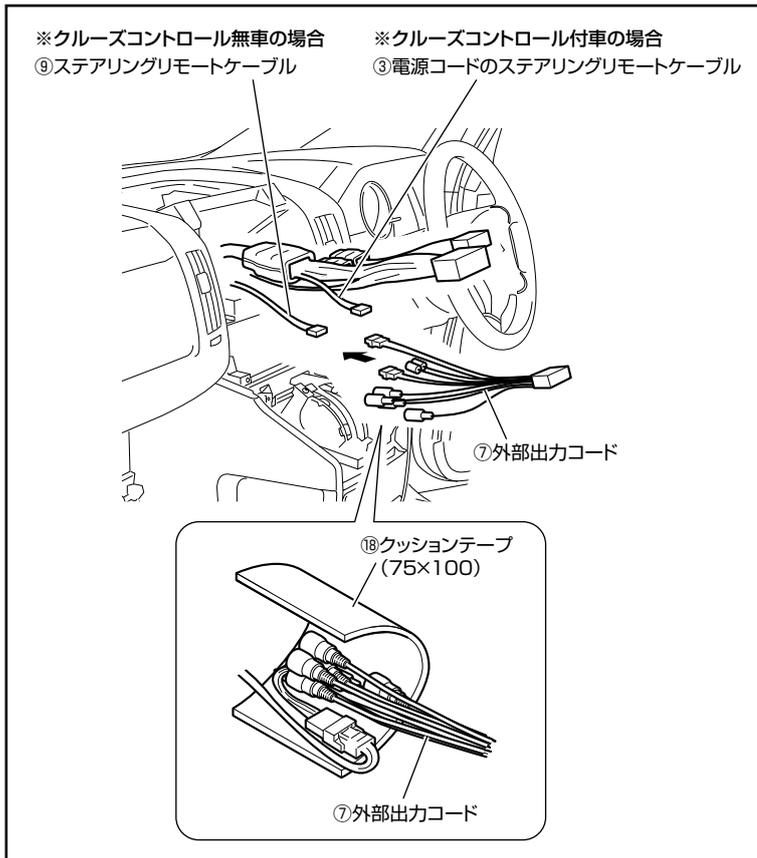


9. 接続図を参照し、⑩リモートコントロール接続コードと⑨ステアリングリモートケーブルを接続します。
10. コネクター接続部に⑱クッションテープを巻きます。



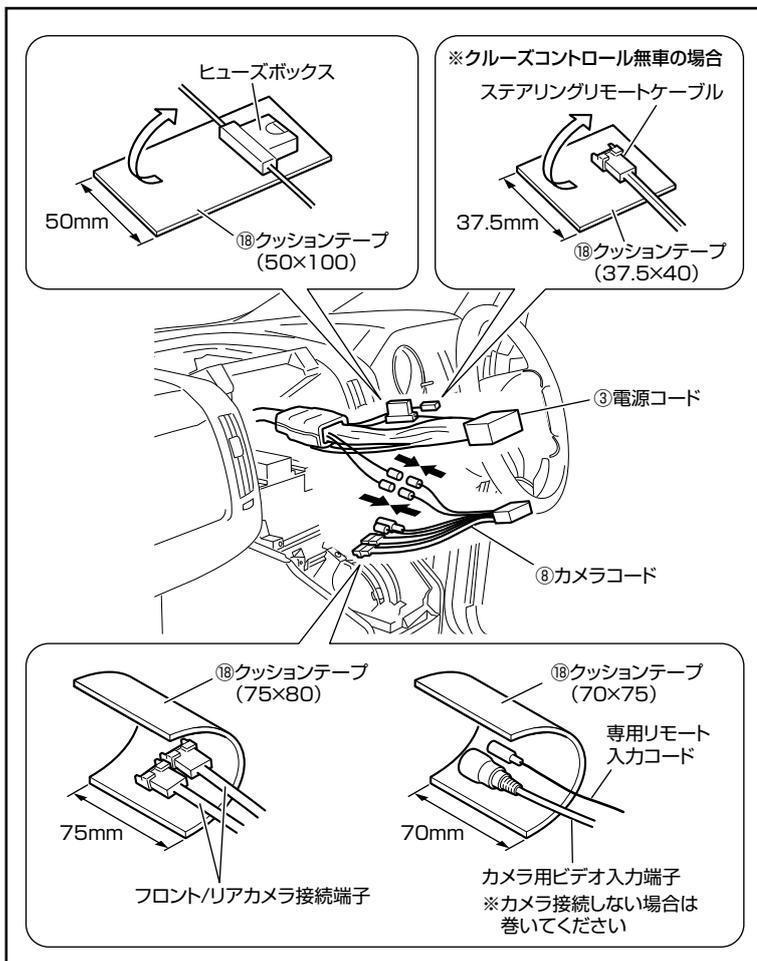
11. 余長を束ね、車両ハーネスに⑮結束バンドで固定します。

8. ナビゲーション本体の取り付け

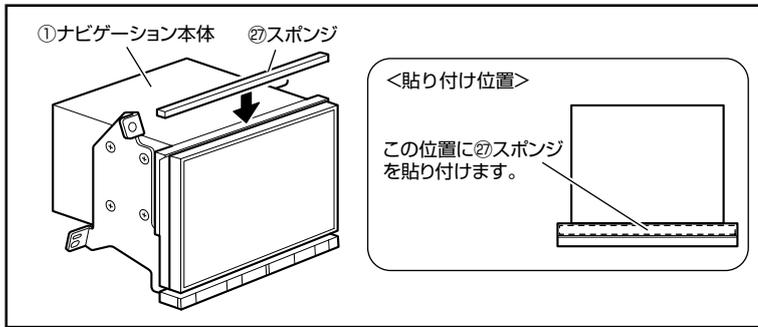


■外部出力コード、カメラコードの取り付け

1. 接続図を参照して、⑨ステアリングリモートケーブル、または③電源コードのステアリングリモートケーブルに⑦外部出力コードのステアリングリモコン端子を接続します。
2. コネクター接続部、⑦外部出力コードの使用しないコードに⑩クッションテープを巻きます。

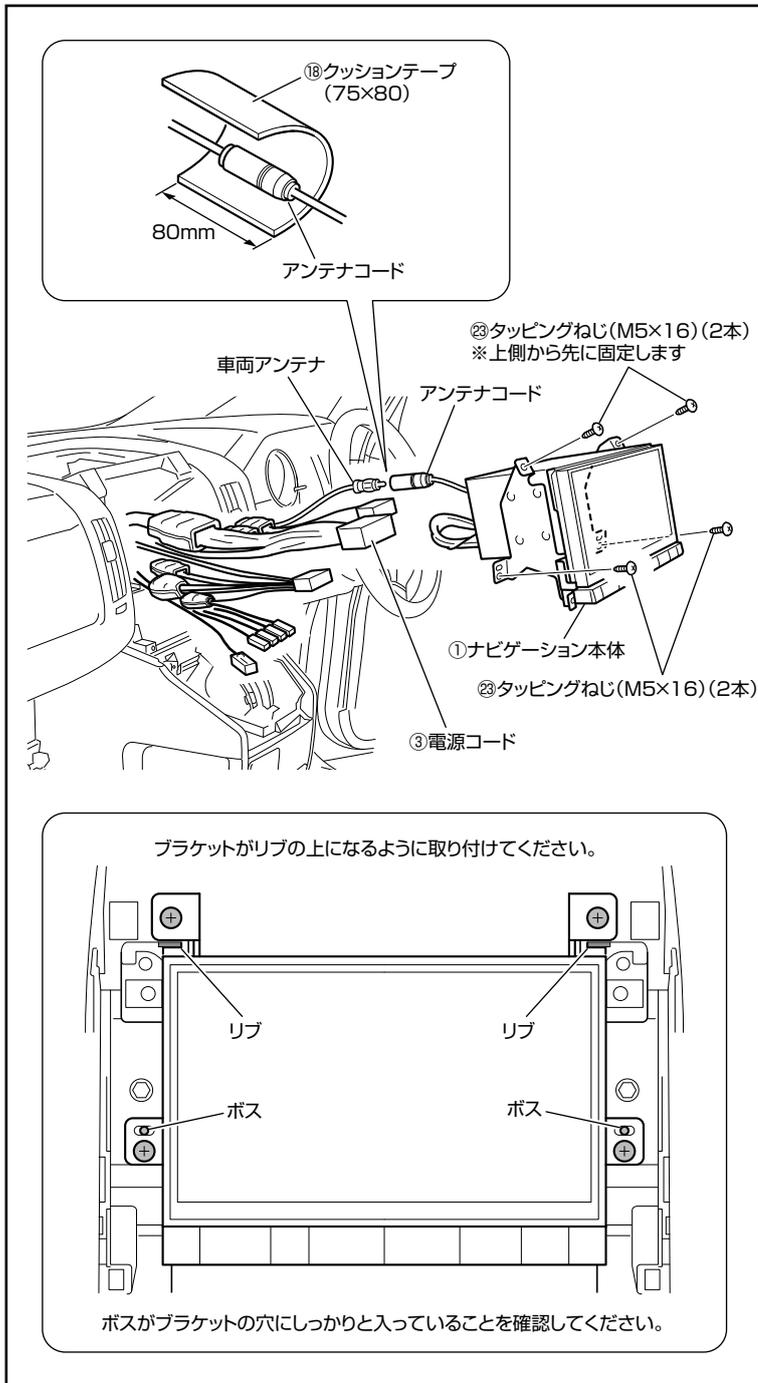


3. 接続図を参照して、③電源コードに⑧カメラコードのイルミネーションコードとスピードセンサーコードを接続します。
4. ③電源コードのステアリングリモートケーブル（クルーズコントロール無車の場合）とヒューズボックス、⑧カメラコードの使用しないコードに⑩クッションテープを巻きます。



■ナビゲーション本体の取り付け

- ①ナビゲーション本体の上部に②スポンジを貼ります。



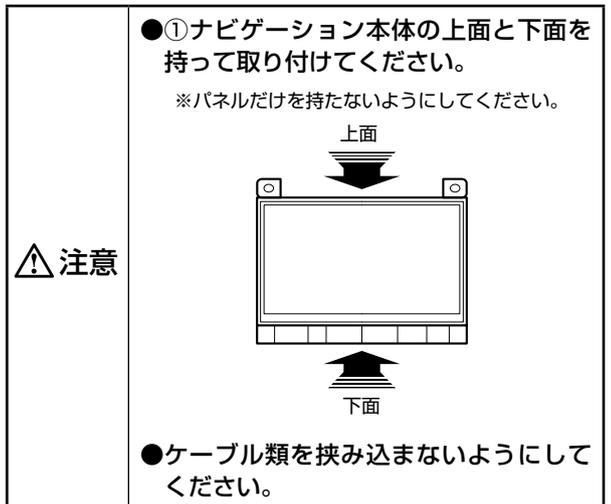
- 接続図を参照して配線を接続します。

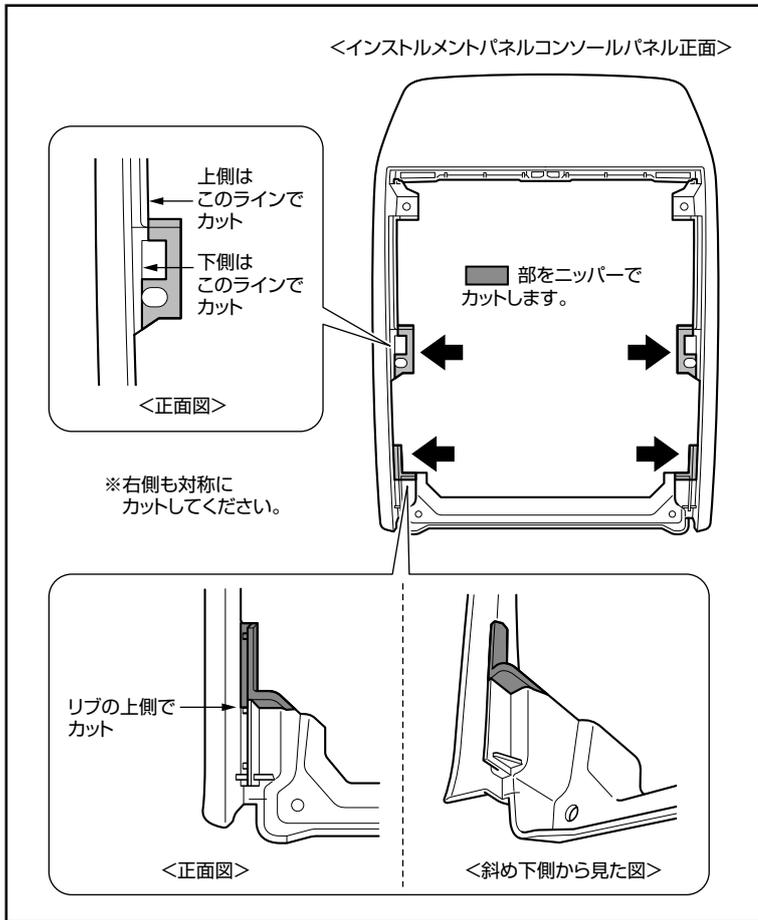
⚠ 注意

「バックグラウンドサーチ」機能が正常に働くように、ナビゲーションのアンテナ端子は必ず下記の組み合わせ通りに接続してください。

フィルムアンテナ	A	A	B	B
アンテナコード	1	2	3	4
ナビ背面のアンテナ端子位置	A	B	C	D

- ①ナビゲーション本体をオーディオ取付スペースに取り付けます。

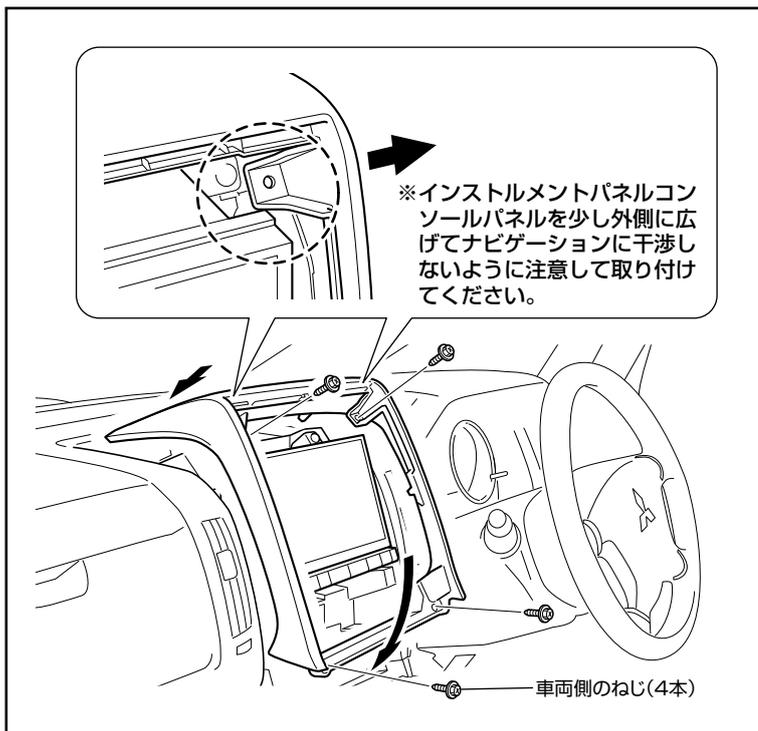




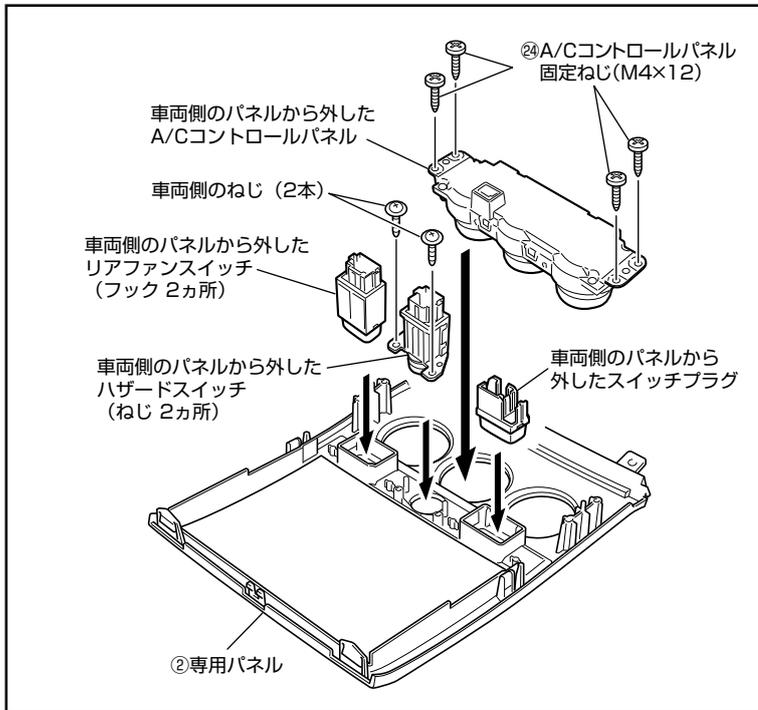
4. インストールパネルコンソールパネルの 部 (4箇所) をニッパーで切り取ります。

注意

- 保護メガネ（ゴーグルなど）・保護手袋（軍手など）を着用し、刃物の取扱いに注意してください。
- ②専用パネルの掛かり代確保のため、左図に示した範囲より大きくカットしないでください。



5. インストールパネルコンソールパネルを取り付けます。



6. 車両側のセンターパネルからスイッチ類を外し、②専用パネルに取り付けます。

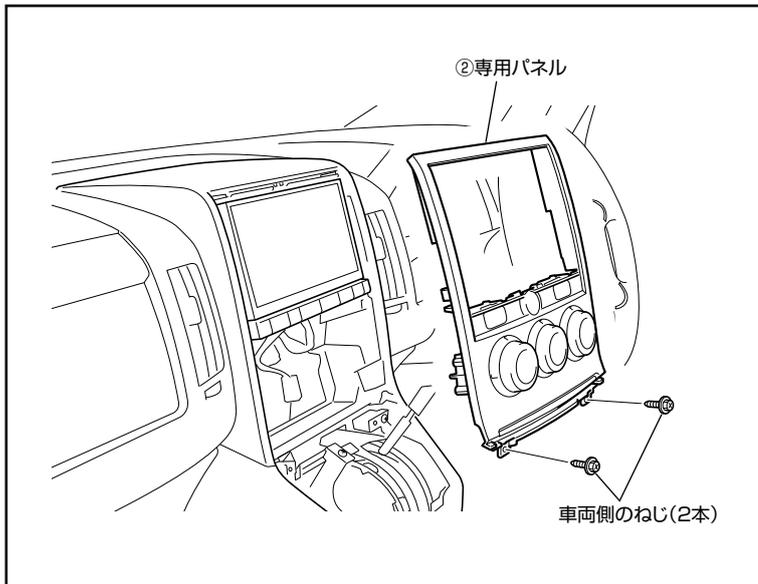


注意
 ●必ずねじのサイズを確認してから取り付けてください。
 ●指定のねじ以外は使用しないでください。パネルを破損する原因になります。



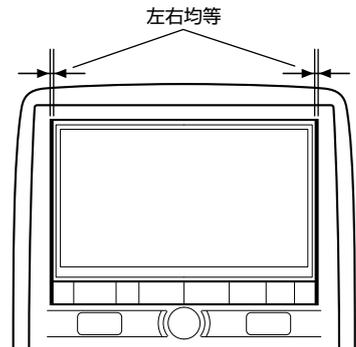
Memo

パネル正面から見て、A/Cコントロールパネルの位置が合っているかを確認してから固定してください。



7. ②専用パネルを取り付けます。

①ナビゲーション本体と②専用パネルとのすき間が左右均等になっていることを確認してください。均等になっていない場合は、①ナビゲーション本体位置を調整してください。



9. 動作確認/車両部品の復元

■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

注意 ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

■動作確認

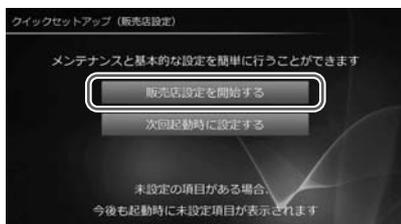
1. 電源が入ることを確認します。
2. 「**7** 接続確認/システム設定」を参照し、接続状況の確認・システム設定を行います。

7 接続確認/システム設定

■クイックセットアップを行います

取り付け完了後、初回起動時にクイックセットアップ（販売店設定）画面が表示されます。

1. クイックセットアップ（販売店設定）画面の **販売店設定を開始する** にタッチします。



2. **設定する** にタッチします。



3. **MITSUBISHI** を選択して **決定** にタッチします。

4. **デリカ D:5** を選択して **決定** にタッチします。

5. 各接続機器を設定して **決定** にタッチします。

*接続する製品により設定項目が異なります。
*リヤビューカメラを組み合わせる場合は、カメラの取付要領書を参照して設定してください。

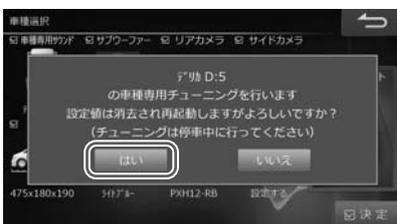
- ・リアカメラ接続 : **カメラなし** または **カメラあり**
- ・サブウーファー : **なし**
- ・ステアリングリモコン : **設定する**

6. 設定内容を確認して **決定** にタッチします。



車種専用セッティングを行い確認画面が表示されます。
車種専用セッティング中は電源を切らないでください。

7. **はい** にタッチします。



車種専用セッティング完了後、自動的に再起動します。

8. **販売店設定を開始する** にタッチします。



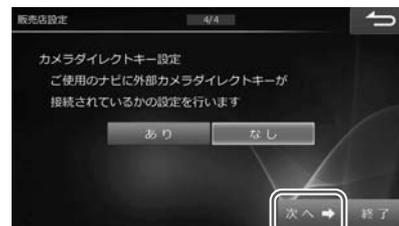
9. **次へ** にタッチします。



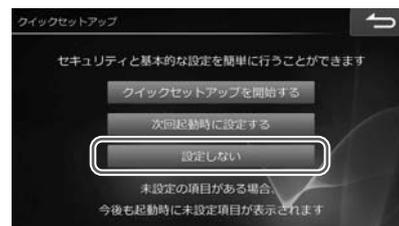
10. **次へ** にタッチします。



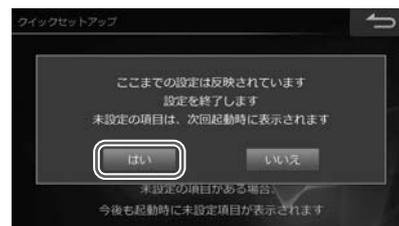
11. **次へ** にタッチします。



12. **設定しない** にタッチします。



13. **はい** にタッチします。



クイックセットアップが完了し、地図画面が表示されます。

■接続確認を行います

取り付けが終わったら、配線が正しく接続されたか確認をしてください。

本体の電源を入れて、GPS アンテナ、電源コード、周辺機器の接続状況を画面表示で確認することができます。

また、本機の動きがおかしいときにも見てください。接続しているのに、「未接続」と表示されたらコード類を確認しましょう。

1 **MENU** スイッチを押します。

ナビメニュー画面が表示されます。

2 **情報/更新** にタッチします。



3 **車両情報** タブにタッチし、**車両情報** にタッチします。



車両情報画面が表示されます。

標準装備		オプション	
GPSアンテナ	未接続	VICSビーコン	未接続
パーキング	ON	ETCユニット	未接続
イルミネーション	OFF	ETC/DSRCユニット	未接続
車速パルス	OFF	光ビーコンアンテナ	-
バック信号	OFF	TOPVIEWカメラ	-
学習結果	-	リアカメラ	未接続
距離補正学習	0%	フロントカメラ	未接続
ヨーレート学習	0%		

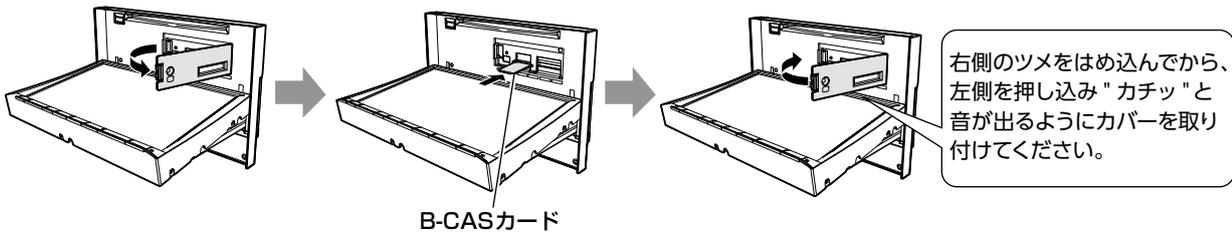
Memo 車速パルスは、停車時など車速が入っていない時はOFFと表示されます。

8 テレビの初期設定を行う

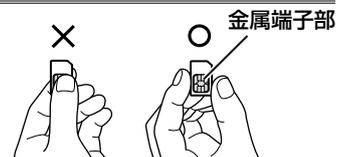
本機で初めてテレビを見るには、B-CASカードを挿入し受信可能なチャンネルを登録する初期設定が必要です。

<B-CASカードを挿入する>

付属のB-CASカードの表面を上にして”カチッ”と音がするまで差し込んでください。



- B-CASカード裏面の金色端子部に触れないよう、カードの側面を持ってください。カード端子部に手を触れた場合、手に付着している見えない異物が端子部に付着し、カードの読み取り不良が発生する恐れがあります。
- 手ごたえがあるまで確実に挿入してください。
- 通常、B-CASカードを取り出す必要はありません。B-CASカードのテストが終了してもB-CASカード破損等の場合以外は取り出さないでください。
- B-CASカードについて詳しくは取扱説明書「テレビを見る」-「B-CASカードについて」を参照してください。



<チャンネルを登録する>

1 **MODE** スイッチを押します。

AVソースメニュー画面が表示されます。

2 **TV** にタッチします。



3 お住まいの地域の郵便番号を入力し、完了 にタッチします。



4 お住まいの地域のタブにタッチして切りかえ、地域名にタッチし、完了 にタッチします。



5 お住まいの地域タブにタッチして切りかえ、県域にタッチし、ホームスキャン にタッチします。



ホームモードスキャンが実行されます。スキャンしたチャンネルはホームモード(お住まいの地域のモード)のプリセット番号に自動的に記憶されます。

- ホームモードスキャンはしばらく時間がかかります。スキャンが終了するまでしばらくお待ちください。
- テレビの初期設定完了後、B-CASカードが正常に機能しているかテストすることができます。詳しくは取扱説明書「テレビ設定画面について」の **B-CAS情報** を参照してください。

(平成30年5月1日現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
<電話でのお問い合わせ>
TEL: 0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS: 20秒10円)
一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。TEL: 03-6704-4926
<メールでのお問い合わせ>
ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



- 電話受付時間 (日曜・祝日・弊社休業日を除く)
月曜～金曜日 9:30～17:30
土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00
<FAXでのお問い合わせ>
FAX: 045-522-8700
- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県